



## 白熱したバレーボール大会

比木体育館で11月8日、「第17回ママさんバレーボール大会」が開催されました。同大会には6チーム80人が参加し、技とチームワークを競いました。2年連続で優勝したヒッキーズのキャプテンである高橋智子さん(下比木)は、「自粛期間が明けてからはサーブやレシーブを磨いてきた。みんなで楽しく試合することができてよかった」と話しました。

◀熱戦を繰り広げる選手

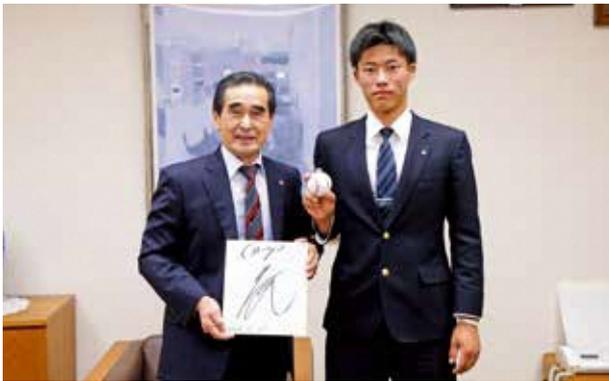


## バスの乗り方やマナー学ぶ

しずてつジャストライン(株)が11月25日、白羽小学校で2年生の児童を対象にした「バス教室」を開きました。この取り組みは、児童にバスの正しい乗り方や乗車マナーを伝えることが目的です。

同教室に参加した竹村美初さんは「バスの乗り方や備え付けられた機能を知ることができてよかった」と声を弾ませました。

◀運転席に取り付けられたマイクの機能を試す児童



## 1軍での活躍を大いに期待

プロ野球広島東洋カープから育成ドラフトで1位指名を受けた磐田東高校の二俣翔一さんが11月27日、柳澤市長を訪ね今後の意気込みを伝えました。

柳澤市長から「耐え抜いて頑張してほしい」と激励されると、「少しでも早く支配下登録され、1軍の舞台で活躍したいです」と抱負を話しました。二俣さんは年明けから入寮し、新人トレーニングに励む予定です。

◀柳澤市長に今後の意気込みを話した二俣さん



## このまちに高校を残したい

池新田高校と横須賀高校(掛川市)が統合してできる「新構想高校」を本市に誘致しようと活動するおまえざき教育振興協議会は12月4日、受け入れ支援体制を整えるよう市と市議会に要望書を提出しました。

後藤憲志会長は「交通環境の向上が1番の課題。ぜひ検討してほしい」と訴え、柳澤市長は「前向きに取り組む」と応じました。

◀誘致を実現させるために要望書を手渡す後藤会長